

## 2014 年度 授業改善アンケート結果報告

### ■授業アンケートの目的

学生がより積極的および能動的な学習者（アクティブ・ラーナー）になることを目指し、これらを可能にする授業および教育環境の実現に向けた改善を目的とする。

### ■授業アンケート項目

アンケートの項目は下記の 14 項目である。回答方法は Q1～Q12 までが「5.あてはまる」「4.ややあてはまる」「3.どちらともいえない」「2.ややあてはまらない」「1.あてはまらない」の 5 段階評価であり、Q13、Q14 は自由記述形式である。

#### 授業に対するあなたの取り組みについて回答してください。

- Q1. 授業目標を達成するために、計画的に授業に取り組みましたか？
- Q2. 遅刻や欠席をしないように努め、授業に積極的に取り組みましたか？
- Q3. 質問や相談など、教員と積極的にコミュニケーションをとりましたか？
- Q4. 受講者同士で授業や課題について話し合うなど、コミュニケーションを積極的に取りましたか？
- Q5. 予習・復習のために講義ノートや制作ノート、資料ファイルなどの記録を作りましたか？
- Q6. 課題（宿題・レポート）に積極的に取り組みましたか？

#### 授業に関する教員の指導について回答してください。

- Q7. 授業の到達目標について十分な説明があり、計画的に学習できるような授業でしたか？
- Q8. 授業の内容は、関心をもって取り組めるものでしたか？
- Q9. 質問を求める促しや質問への回答など、教員とコミュニケーションがとりやすい雰囲気はありましたか？
- Q10. 授業や課題について他の受講生と話し合ったりするなど、コミュニケーションをとるよう教員は促していましたか？
- Q11. レクチャー（投影資料や板書を含む）やアドバイス、学習または制作の過程や配布資料などを、予習・復習のためにノートやファイルとして記録するよう教員は促していましたか？
- Q12. 課題の量と難易度は取り組むのに適切でしたか？

#### 以下の項目は自由記述形式で回答して下さい。

- Q13. 授業独自質問（授業内に指示）
- Q14. その他、授業の感想や意見など自由に書いてください

### ■2014 年度授業改善アンケートの年間結果分析

#### ①学生の積極性と教員の積極性のマッチング

学生の積極性(Q1～6)と教員の積極性(Q7～12)の素点平均

	学生平均	教員平均	全体平均
講義科目	3.83	4.06	3.95
演習科目	4.06	4.29	4.17
全体	3.96	4.18	4.07

総合的には教員の積極性平均が学生の積極性平均を上回っており、学生たちは教員の環境設定に比べて自身の取り組みが追い付いていないと評価している。また、本学の学生は講義科目に比べて演習科目に積極的であり、環境設定への評価も演習科目において高い傾向がある。これらは新アンケート開始後 3 年間で変わらぬ傾向である。

## ②設問別素点平均

設問別素点平均

	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10	Q11	Q12	平均
講義科目	4.05	4.08	3.32	3.64	3.77	4.03	4.22	4.32	3.93	3.75	3.88	4.16	3.95
演習科目	4.16	4.08	4.04	4.28	3.69	4.16	4.35	4.46	4.42	4.31	4.01	4.23	4.17
全体	4.10	4.08	3.63	3.92	3.74	4.08	4.27	4.38	4.14	3.99	3.94	4.19	4.07

全体の傾向として、「Q3. 教員とのコミュニケーション」と「Q5. ノート、記録の作成」で学生の自己評価が顕著に低い。「Q5. ノート、記録の作成」は講義・演習科目ともに低く、対応する「Q11. 教員からのノート・記録作成の促し」の評価も比較的低い。予復習の必要性からもこの点の改善は科目問わず課題といえる。

また、「Q3. 教員とのコミュニケーション」は講義科目で顕著に低く、「Q4. 学生間のコミュニケーション」も比較的低い。講義科目では対応する教員の環境設定（Q9,10）への評価も低い。講義科目における「コミュニケーション力」を伸ばす授業のあり方を検討していく必要があると思われる。

3年間の比較（講義）

	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10	Q11	Q12	平均
2014年度	4.05	4.08	3.32	3.64	3.77	4.03	4.22	4.32	3.93	3.75	3.88	4.16	3.95
2013年度	4.02	4.07	3.38	3.73	3.74	3.98	4.19	4.34	3.96	3.78	3.87	4.11	3.93
2012年度*	3.84	3.97	3.21	3.56	3.59	3.87	4.02	4.15	3.84	3.70	4.00	4.01	3.81

3年間の比較（演習）

	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10	Q11	Q12	平均
2014年度	4.16	4.08	4.04	4.28	3.69	4.16	4.35	4.46	4.42	4.31	4.01	4.23	4.17
2013年度	4.15	4.11	4.05	4.28	3.67	4.13	4.38	4.50	4.45	4.31	3.99	4.23	4.19
2012年度*	4.01	4.00	3.85	4.07	3.48	4.05	4.22	4.35	4.28	4.15	4.01	3.93	4.03

3年間の比較（全体）

	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10	Q11	Q12	平均
2014年度	4.10	4.08	3.63	3.92	3.74	4.08	4.27	4.38	4.14	3.99	3.94	4.19	4.07
2013年度	4.08	4.08	3.71	4.00	3.70	4.05	4.28	4.41	4.21	4.04	3.92	4.17	4.05
2012年度*	3.92	3.98	3.54	3.83	3.56	3.97	4.12	4.26	4.06	3.93	4.01	3.90	3.92

\*7段階評価の素点平均を5段階評価相当に換算（×0.7143）

上述の傾向は3年間の比較でも変わらないため、本学の授業の傾向と考えられる。3年間の推移では、2012年度は7段階からの換算であるため実際以上に低い値となっている可能性があるが、特に学生の「Q1. 計画的な学習」「Q5. ノート、記録の作成」「Q.6 課題への取り組み」の自己評価が高まっている。教員の側でも「Q11. 教員からのノート、記録作成の促し」「Q12. 適切な課題」の評価は改善をみせている。

一方で、2013年度に比べ「Q3. 教員とのコミュニケーション」「Q4. 学生間のコミュニケーション」と「Q9. 教員とのコミュニケーションの促し」「Q10. 学生間のコミュニケーションの促し」が大幅に下がっており、授業内におけるコミュニケーションの取り組みが低く評価されている点は留意しておく必要があるだろう。

## ③学生の積極性と教員の積極性のマッチングの隔たり

マッチングの隔たり（単位：％）\*\*

	Q1,7 計画・達成	Q2,8 積極的関心	Q3,9 教員との Co	Q4,10 学生間の Co	Q5,11 ノート・記録	Q6,12 課題
講義科目	4.90	6.72	14.70	1.25	2.38	3.33
演習科目	5.17	9.92	9.28	1.07	7.18	2.02
全体	5.15	8.60	11.98	1.20	4.82	2.38

\*\*（教員の積極性－学生の積極性）×25

設問ごとの学生の積極性と、それに対応する教員の積極性のマッチングをみた場合、「Q3,9 教員とのコミュニケーション」で隔たりが目立つ。②の素点平均と照らし合わせると、特に講義科目では、教員が促しを行っても学生が行動に移せない状態であることが考えられる。この点は学生が実行できるような環境設定や促し方の工夫が必要といえる。

また、講義科目での「Q4,10 学生間コミュニケーション」や「Q5,11 ノート・記録の作成」は、教員－学生間で隔たりは小さいが、素点の水準としては低いところでマッチングしているため、教員からのより積極的な促しが求められる。

演習科目では「Q2,8 積極的関心」に大きな隔たりがある。関心を持てる授業内容であっても、学生が欠席や遅刻をせずに授業に参加しようという動機につながっていないことが考えられる。したがって、演習科目では授業内容だけではなく、授業運営において学生の参加を促す工夫が必要といえるだろう。

## 3年間の比較（講義）

	Q1,7 計画・達成	Q2,8 積極的関心	Q3,9 教員との Co	Q4,10 学生間の Co	Q5,11 ノート・記録	Q6,12 課題
2014年度	4.90	6.72	14.70	1.25	2.38	3.33
2013年度	4.38	6.68	14.48	1.10	3.33	3.33
2012年度	4.06	4.21	14.65	3.14	9.59	3.34

## 3年間の比較（演習）

	Q1,7 計画・達成	Q2,8 積極的関心	Q3,9 教員との Co	Q4,10 学生間の Co	Q5,11 ノート・記録	Q6,12 課題
2014年度	5.17	9.92	9.28	1.07	7.18	2.02
2013年度	5.71	9.79	10.00	0.78	7.94	2.54
2012年度	4.90	8.17	9.82	1.88	12.37	0.51

## 3年間の比較（全体）

	Q1,7 計画・達成	Q2,8 積極的関心	Q3,9 教員との Co	Q4,10 学生間の Co	Q5,11 ノート・記録	Q6,12 課題
2014年度	5.15	8.60	11.98	1.20	4.82	2.38
2013年度	5.01	8.13	12.32	0.99	5.43	2.95
2012年度	4.54	6.32	12.29	2.43	10.47	1.64

3年間の推移でみると、講義・演習ともに「Q5,11 ノート・記録の作成」のマッチングの改善が進んでいることがわかる。②で述べたように、他の項目に比べれば素点の値はまだ低い、特に学生側の「Q5. ノート、記録の作成」の取り組みが3年間改善し続けていることは評価できるだろう。引き続きノートや記録の作成の習慣が浸透するよう教員からの働きかけが求められる。

④学生の総合的な積極性（Q1～6の素点合計）に与える教員の環境設定の影響（別紙資料「重回帰分析結果」「相関係数」）。

講義科目では、「Q10. 学生間のコミュニケーションの促し」と「Q7. 計画的に達成できる授業」が、学生の総合的な積極性に与える影響が最も大きく、次いで「Q11. 教員からのノート・記録作成の促し」であった。

演習科目では、「Q8. 関心の持てる授業内容」が最も影響しており、次いで「Q11. 教員からのノート・記録作成の促し」、さらに「Q10. 学生間のコミュニケーションの促し」が学生の総合的な積極性に与える影響が大きい。

このため、全科目において「Q10. 学生間のコミュニケーションの促し」と「Q11. 教員からのノート・記録作成の促し」は学生の積極性を高めるのに効果的だといえる。この2つは素点平均としては相対的に取り組みが弱い部分でもあるため、積極的な改善が望まれる。また、それぞれの科目において、影響の大きい要素を特に重視することも効果的な改善につながると考えられる。

⑤学生からの教員の総合評価（Q7～12）の傾向（別紙資料「相関係数」）

講義科目においては、特に「Q3. 教員とのコミュニケーション」「Q4. 学生間のコミュニケーション」「Q1. 計画的な学習」が高いほど、教員の総合評価が高くなる傾向にあり、演習科目では特に「Q3. 教員とのコミュニケーション」「Q4. 学生間のコミュニケーション」が高いほど、教員の総合評価が高い。

また全科目において「Q2. 積極的な授業参加」が教員の総合評価との相関が一番弱い。これは教員の環境設定を高く評価しているにもかかわらず、学生が授業に積極的に参加するとは限らないことを意味しており、③「Q2.8 積極的に関心」の隔たりも裏付けられた形となる。学生の授業参加を改善するために本アンケート項目以外の働きかけの検討が急務といえる。

⑥素点平均とアンケート回収率の相関

講義科目		演習科目		全体	
	回収率		回収率		回収率
学生平均	0.70708	学生平均	0.420865	学生平均	0.729592
教員平均	0.472388	教員平均	0.125258	教員平均	0.542947
全体平均	0.670081	全体平均	0.337132	全体平均	0.693804

講義科目では学生の積極性とアンケート回収率の相関係数がかなり高い値を示している。授業改善アンケートは最終授業時に行われることが通例となっているため、回収率は最終授業時の出席率の目安と考えることができる。そのため、学生の積極性が高い授業は、最後の授業まで出席率が高い傾向にあると考えられる。反対に、演習科目では回収率と学生の積極性の相関が比較的弱い。そのため演習科目においては、学生の積極性が高くても最終授業まで出席するとは限らないという実情が考えられる。

<<2014年度前期授業改善アンケート実施件数、回収率>>

学科	講義				演習				全体			
	受講人数	配付件数	回収件数	回収率	受講人数	配付件数	回収件数	回収率	受講人数	配付件数	回収件数	回収率
創造学習	8234	5276	5273	64.04%	1184	909	909	76.77%	9418	6185	6182	65.64%
資格	1255	972	953	75.94%	164	142	142	86.59%	1419	1114	1095	77.17%
美術工芸	791	569	569	71.93%	1182	1031	907	76.73%	1973	1600	1476	74.81%
マンガ	274	237	236	86.13%	549	466	465	84.70%	823	703	701	85.18%
キャラクターD	116	90	82	70.69%	732	593	576	78.69%	848	683	658	77.59%
情報D	140	140	119	85.00%	1185	1121	1022	86.24%	1325	1261	1141	86.11%
プロダクトD	343	302	295	86.01%	567	509	499	88.01%	910	811	794	87.25%
空間演出D	414	413	274	66.18%	488	485	408	83.61%	902	898	682	75.61%
環境D	714	571	538	75.35%	538	441	427	79.37%	1252	1012	965	77.08%
映画	341	260	260	76.25%	601	445	445	74.04%	942	705	705	74.84%
舞台芸術	241	164	164	68.05%	456	385	385	84.43%	697	549	549	78.77%
文芸表現	602	392	391	64.95%	121	77	76	62.81%	723	469	467	64.59%
ASP	328	226	224	68.29%	97	68	67	69.07%	425	294	291	68.47%
こども芸術	237	212	205	86.50%	390	356	346	88.72%	627	568	551	87.88%
歴史遺産	541	382	381	70.43%	270	172	169	62.59%	811	554	550	67.82%
計	14571	10206	9964	68.38%	8524	7200	6843	80.28%	23095	17406	16807	72.77%

〈〈2014年度後期授業改善アンケート実施件数、回収率〉〉

学科	講義				演習				全体			
	受講人数	配付件数	回収件数	回収率	受講人数	配付件数	回収件数	回収率	受講人数	配付件数	回収件数	回収率
創造学習	9057	5166	5150	56.86%	1412	946	946	67.00%	10469	6112	6096	58.23%
資格	1224	913	910	74.35%	197	155	155	78.68%	1421	1068	1065	74.95%
美術工芸	721	374	373	51.73%	1116	928	793	71.06%	1837	1302	1166	63.47%
マンガ	288	206	206	71.53%	488	365	362	74.18%	776	571	568	73.20%
キャラクターD	111	67	67	60.36%	921	706	672	72.96%	1032	773	739	71.61%
情報D	478	404	351	73.43%	1882	1691	1528	81.19%	2360	2095	1879	79.62%
プロダクトD	253	208	207	81.82%	655	556	548	83.66%	908	764	755	83.15%
空間演出D	368	275	252	68.48%	949	775	673	70.92%	1317	1050	925	70.24%
環境D	512	354	344	67.19%	419	286	272	64.92%	931	640	616	66.17%
映画	334	225	225	67.37%	1031	726	718	69.64%	1365	951	943	69.08%
舞台芸術	294	196	194	65.99%	632	493	490	77.53%	926	689	684	73.87%
文芸表現	569	309	309	54.31%	202	104	104	51.49%	771	413	413	53.57%
ASP	318	171	171	53.77%	236	139	139	58.90%	554	310	310	55.96%
こども芸術	254	211	211	83.07%	356	287	278	78.09%	610	498	489	80.16%
歴史遺産	562	360	360	64.06%	244	152	152	62.30%	806	512	512	63.52%
計	15343	9439	9330	60.81%	10740	8309	7830	72.91%	26083	17748	17160	65.79%

# 2014年度 前期 授業アンケート学科別平均【全体】

■ 学生 ■ 教員

## 【計画・達成】

- Q1. 授業目標を達成するために、計画的に授業に取り組みましたか？  
Q7. 授業の到達目標について満足な説明があり、計画的に学習できるような授業でしたか？

## 【積極的関心】

- Q2. 遅刻や欠席をしないように努め、授業に積極的に取り組みましたか？  
Q8. 授業の内容は、関心をもって取り組めるものでしたか？

## 【教員とのコミュニケーション】

- Q3. 質問や相談など、教員と積極的にコミュニケーションをとりましたか？  
Q9. 質問を求める促しや質問への回答など、教員とコミュニケーションがとりやすい雰囲気はありましたか？

## 【学生間のコミュニケーション】

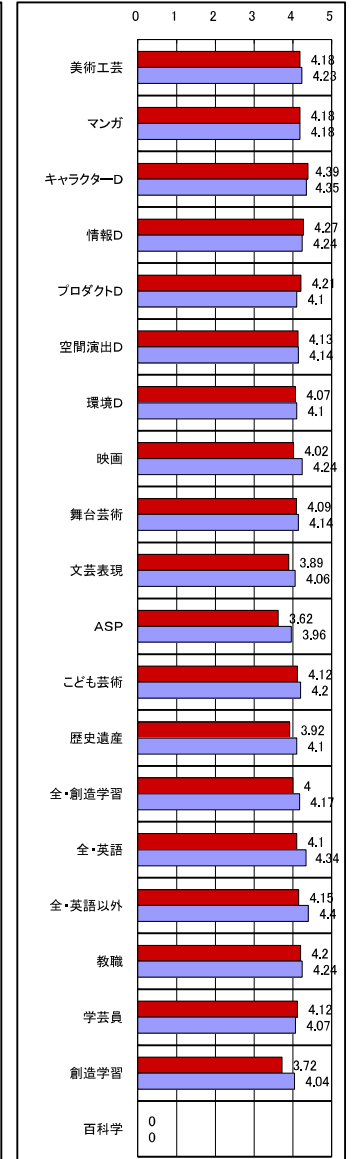
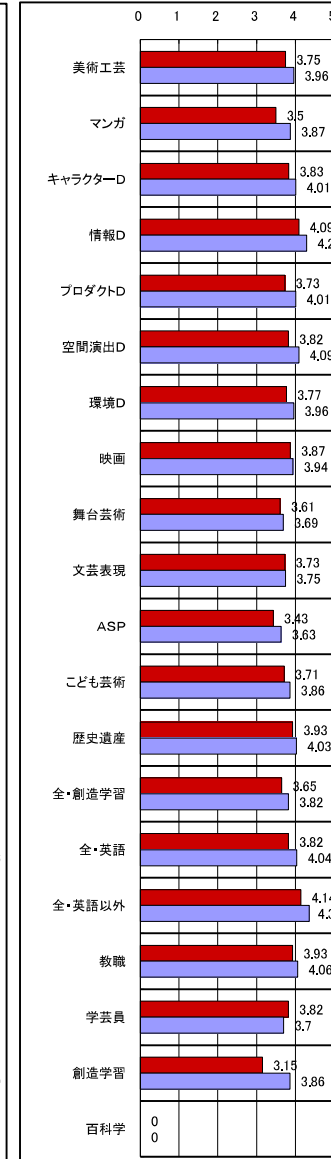
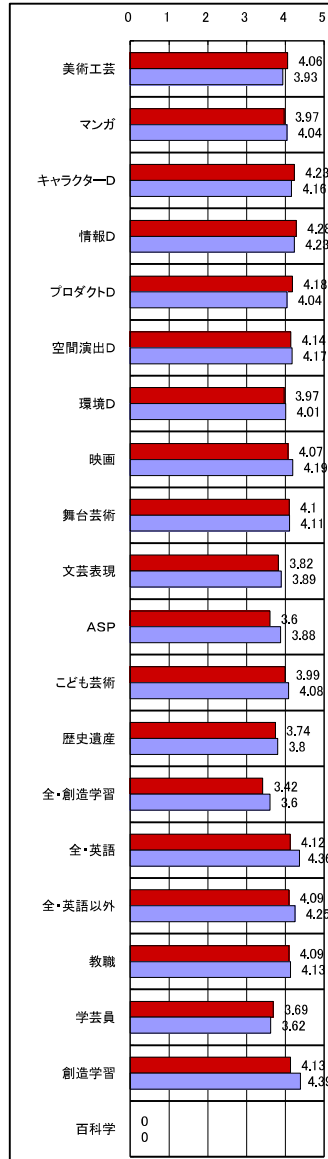
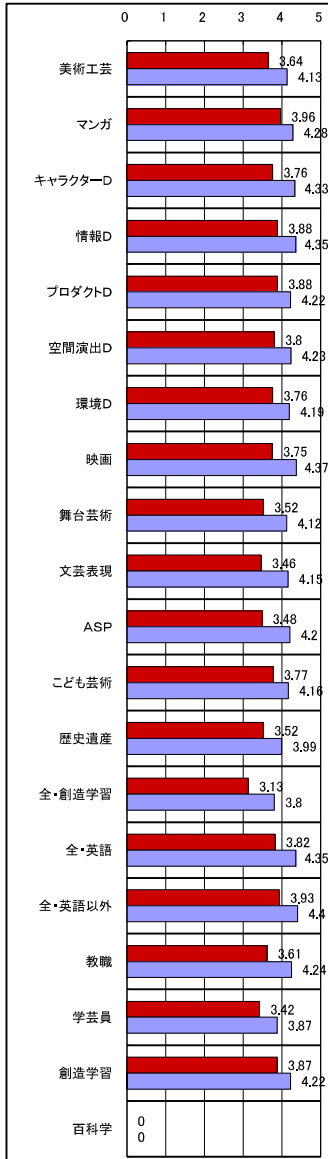
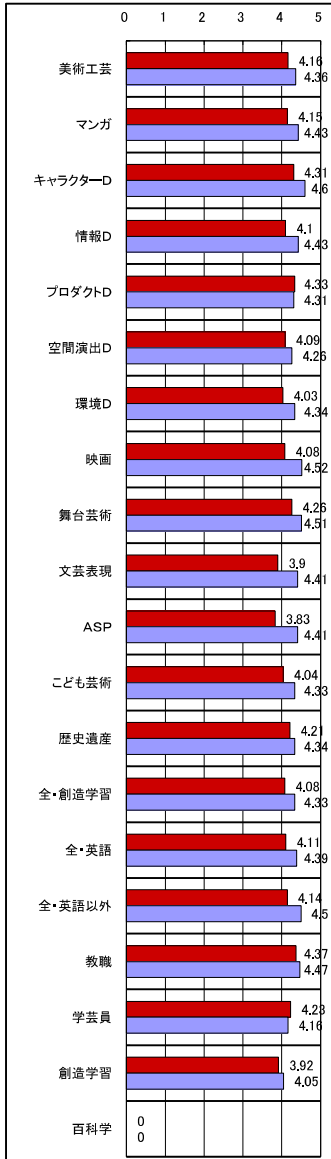
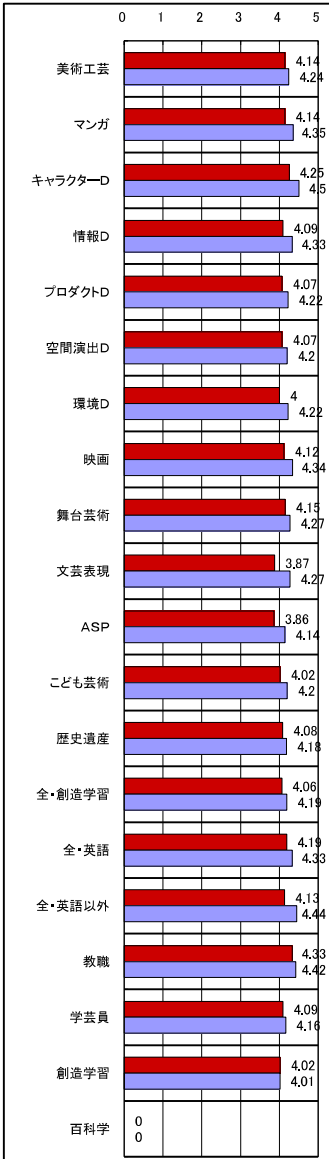
- Q4. 受講生同士で授業や課題について話し合うなど、コミュニケーションを積極的にとりましたか？  
Q10. 授業や課題について他の受講生と話し合ったりするなど、コミュニケーションをとるよう教員は促していましたか？

## 【ノート・記録】

- Q5. 予習・復習のために講義ノートや制作ノート、資料ファイルなどの記録を作りましたか？  
Q11. レクチャーやアドバイスを、学習または制作の過程や配布資料などを、予習・復習のためにノートやファイルとして記録するよう教員は促していましたか？

## 【課題への取り組み】

- Q6. 課題(宿題・レポート)に積極的に取り組みましたか？  
Q12. 課題の量と難易度は取り組みの適切でしたか？



## 2014年度 前期 授業アンケート学科別平均【演習】

■ 学生 ■ 教員

### 【計画・達成】

- Q1. 授業目標を達成するために、計画的に授業に取り組みましたか？  
Q7. 授業の到達目標について満足な説明があり、計画的に学習できるような授業でしたか？

### 【積極的関心】

- Q2. 遅刻や欠席をしないように努め、授業に積極的に取り組みましたか？  
Q8. 授業の内容は、関心をもって取り組めるものでしたか？

### 【教員とのコミュニケーション】

- Q3. 質問や相談など、教員と積極的にコミュニケーションをとりましたか？  
Q9. 質問を求める促しや質問への回答など、教員とコミュニケーションがとりやすい雰囲気はありましたか？

### 【学生間のコミュニケーション】

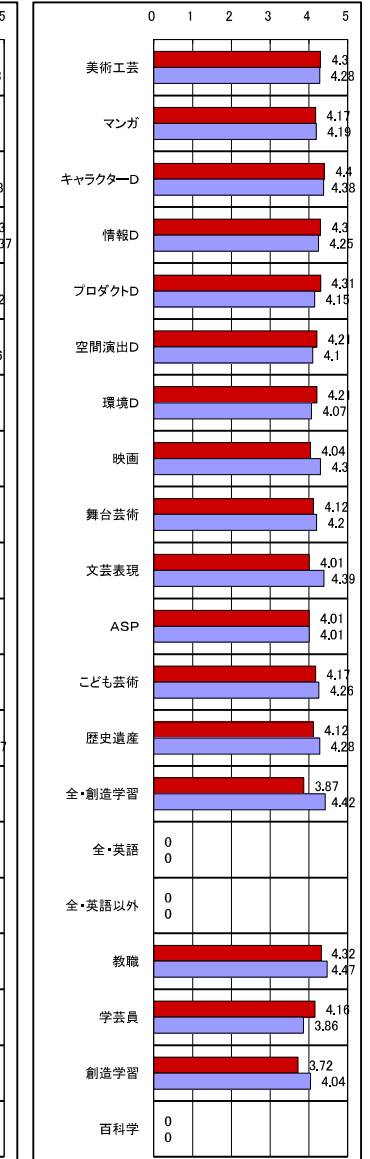
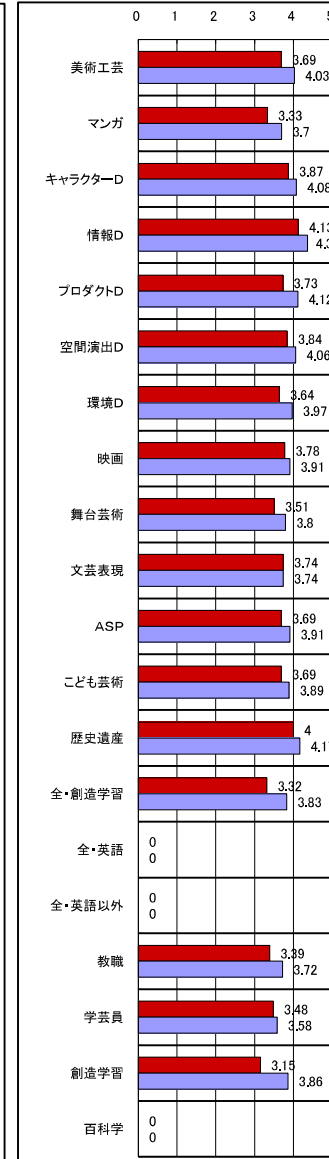
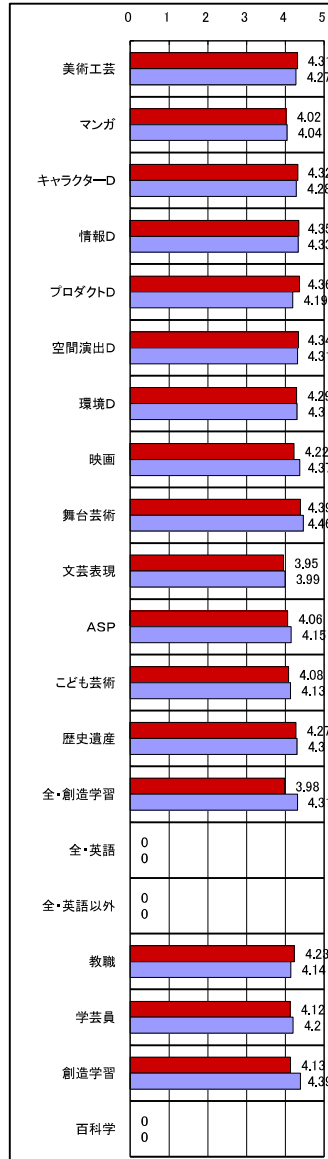
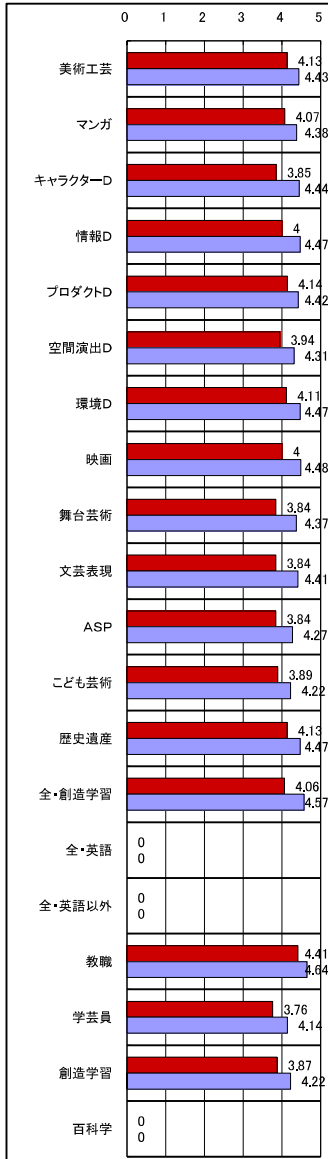
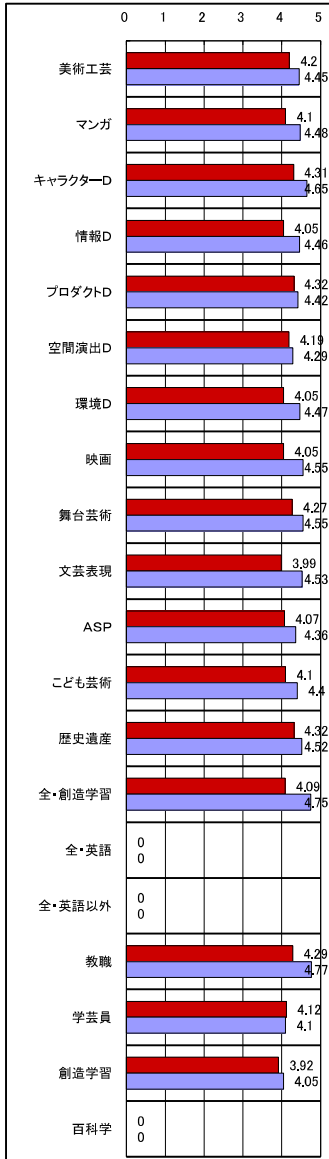
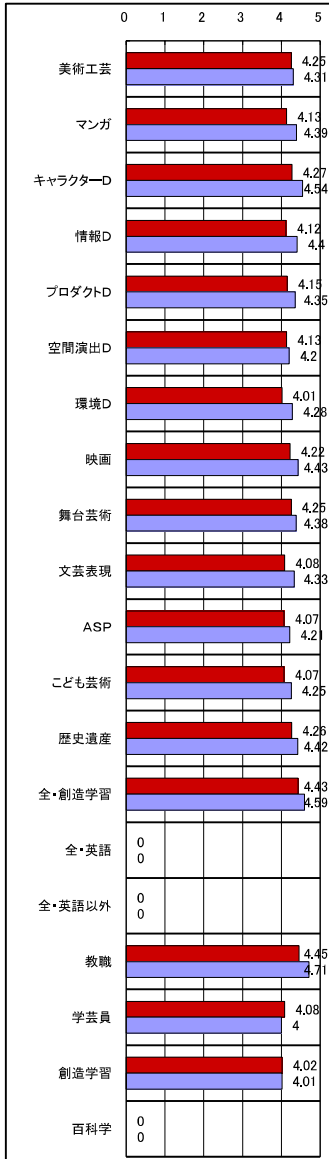
- Q4. 受講生同士で授業や課題について話し合うなど、コミュニケーションを積極的にとりましたか？  
Q10. 授業や課題について他の受講生と話し合ったりするなど、コミュニケーションをとるよう教員は促していましたか？

### 【ノート・記録】

- Q5. 予習・復習のために講義ノートや制作ノート、資料ファイルなどの記録を作りましたか？  
Q11. レクチャーやアドバイスを、学習または制作の過程や配布資料などを、予習・復習のためにノートやファイルとして記録するよう教員は促していましたか？

### 【課題への取り組み】

- Q6. 課題(宿題・レポート)に積極的に取り組みましたか？  
Q12. 課題の量と難易度は取り組みの適切でしたか？





## 2014年度 前期 授業アンケート学科別平均【講義】

■ 学生 ■ 教員

### 【計画・達成】

- Q1. 授業目標を達成するために、計画的に授業に取り組みましたか？  
Q7. 授業の到達目標について満足な説明があり、計画的に学習できるような授業でしたか？

### 【積極的関心】

- Q2. 遅刻や欠席をしないように努め、授業に積極的に取り組みましたか？  
Q8. 授業の内容は、関心をもって取り組めるものでしたか？

### 【教員とのコミュニケーション】

- Q3. 質問や相談など、教員と積極的にコミュニケーションをとりましたか？  
Q9. 質問を求める促しや質問への回答など、教員とコミュニケーションがとりやすい雰囲気はありましたか？

### 【学生間のコミュニケーション】

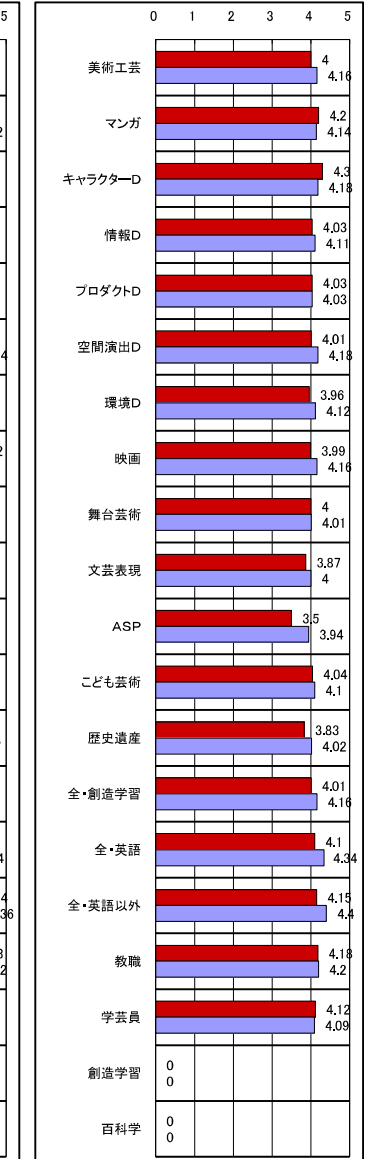
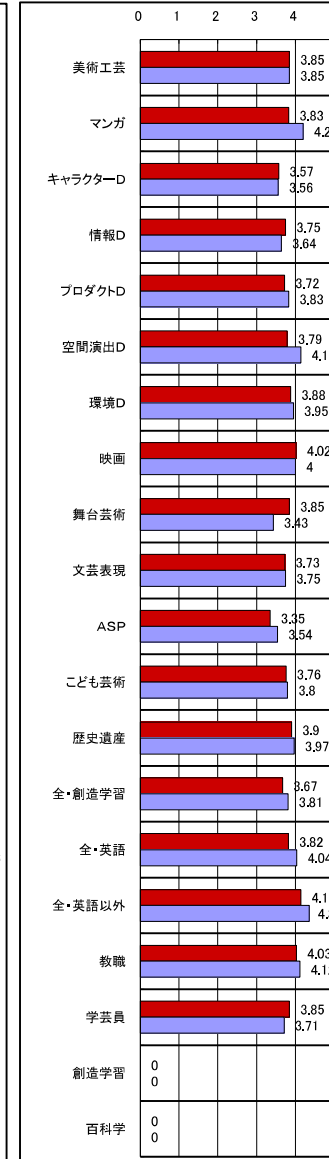
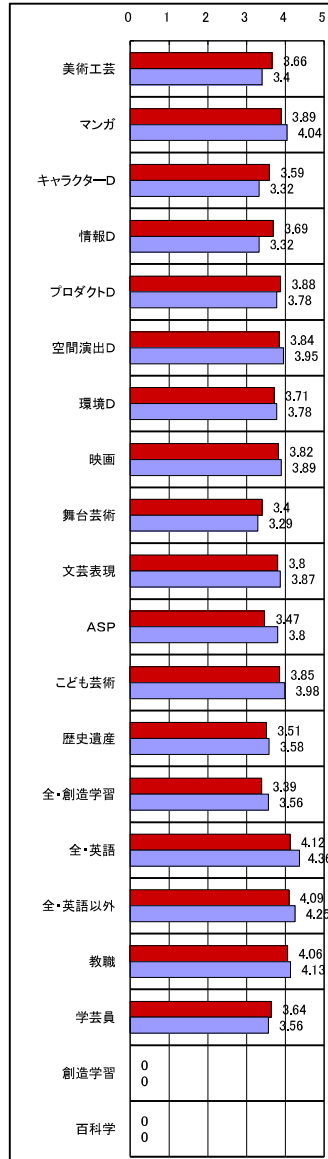
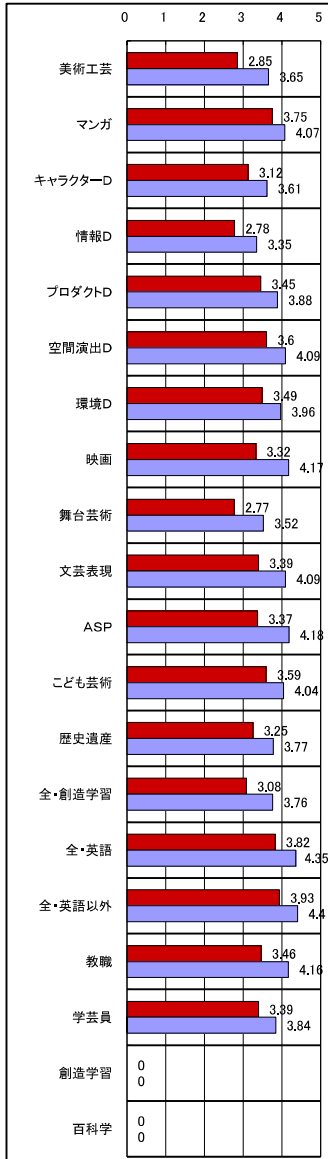
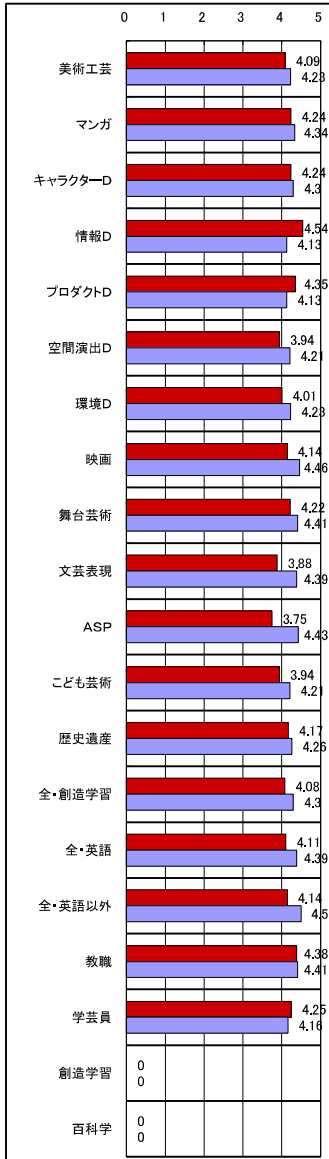
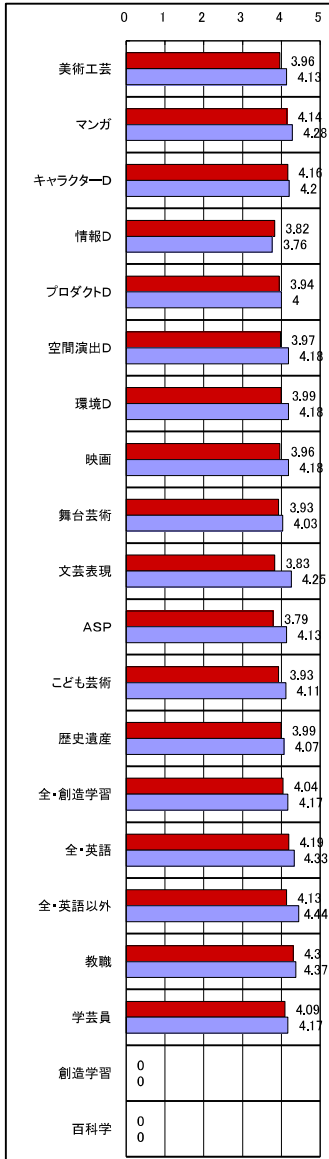
- Q4. 受講生同士で授業や課題について話し合うなど、コミュニケーションを積極的にとりましたか？  
Q10. 授業や課題について他の受講生と話し合ったりするなど、コミュニケーションをとるよう教員は促していましたか？

### 【ノート・記録】

- Q5. 予習・復習のために講義ノートや制作ノート、資料ファイルなどの記録を作りましたか？  
Q11. レクチャーやアドバイスを、学習または制作の過程や配布資料などを、予習・復習のためにノートやファイルとして記録するよう教員は促していましたか？

### 【課題への取り組み】

- Q6. 課題(宿題・レポート)に積極的に取り組みましたか？  
Q12. 課題の量と難易度は取り組みの適切でしたか？



# 2014年度 後期 授業アンケート学科別平均【全体】

## 【計画・達成】

- Q1. 授業目標を達成するために、計画的に授業に取り組みましたか？  
 Q7. 授業の到達目標について満足な説明があり、計画的に学習できるような授業でしたか？

## 【積極的に関心】

- Q2. 遅刻や欠席をしないように努め、授業に積極的に取り組みましたか？  
 Q8. 授業の内容は、関心をもって取り組めるものでしたか？

## 【教員とのコミュニケーション】

- Q3. 質問や相談など、教員と積極的にコミュニケーションをとりましたか？  
 Q9. 質問を求める促しや質問への回答など、教員とコミュニケーションがとりやすい雰囲気はありましたか？

## 【学生間のコミュニケーション】

- Q4. 受講生同士で授業や課題について話し合うなど、コミュニケーションを積極的にとりましたか？  
 Q10. 授業や課題について他の受講生と話し合ったりするなど、コミュニケーションをとるよう教員は促していましたか？

■ 学生

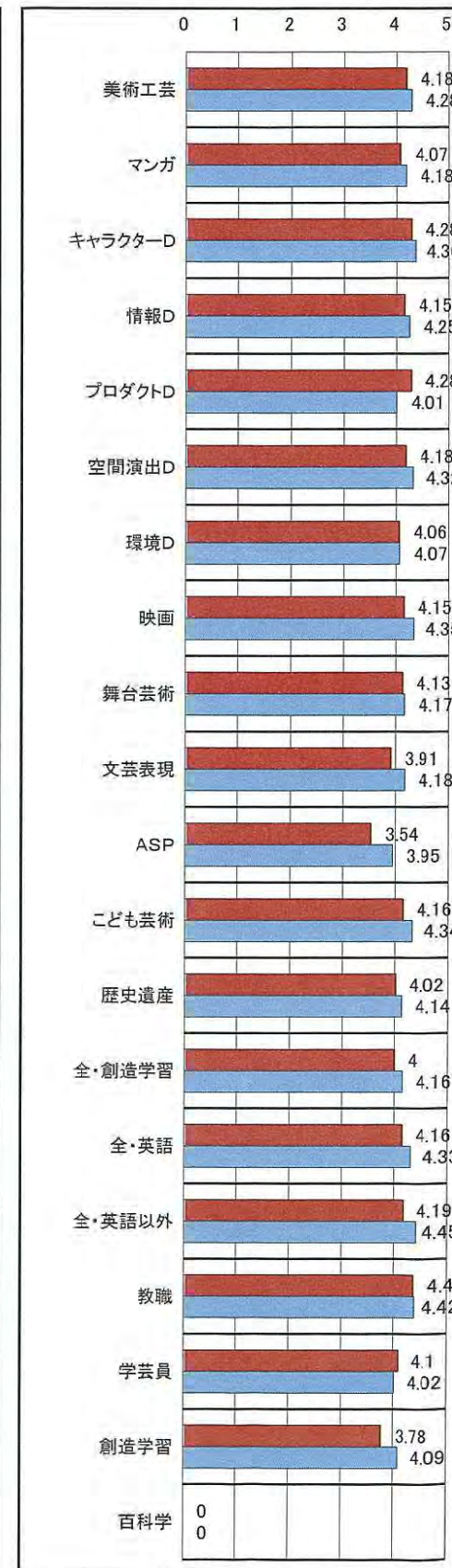
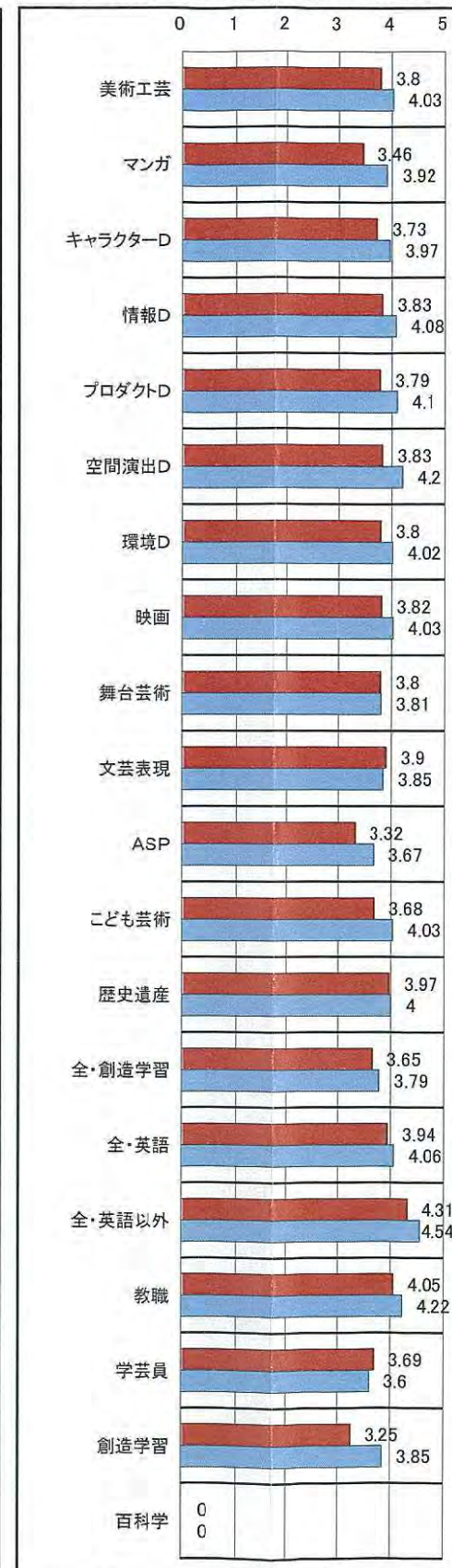
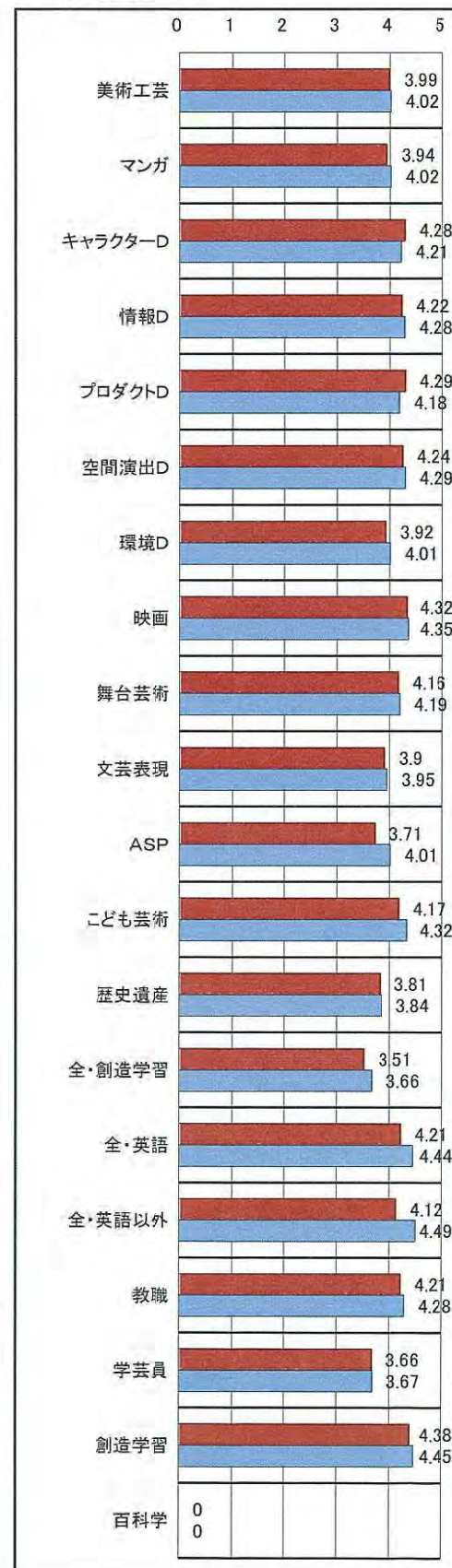
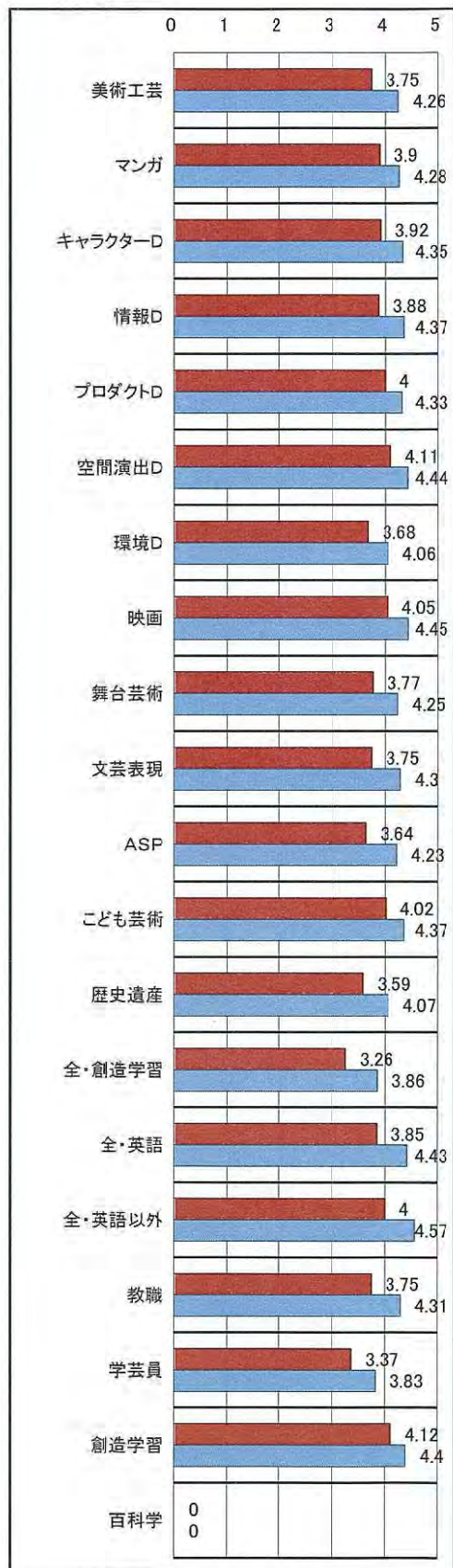
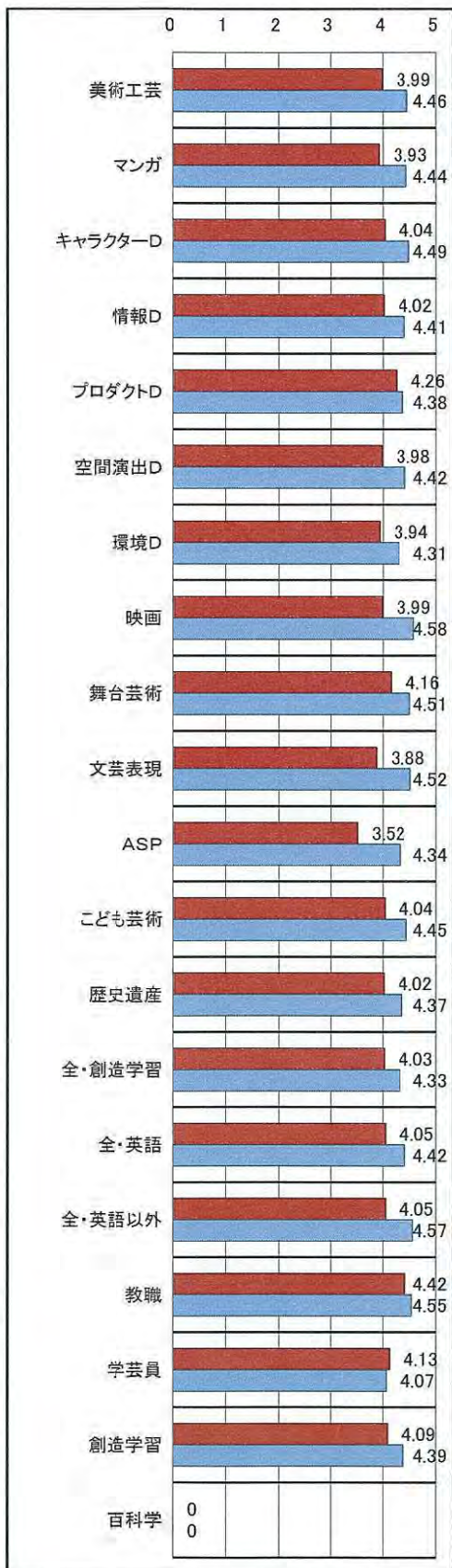
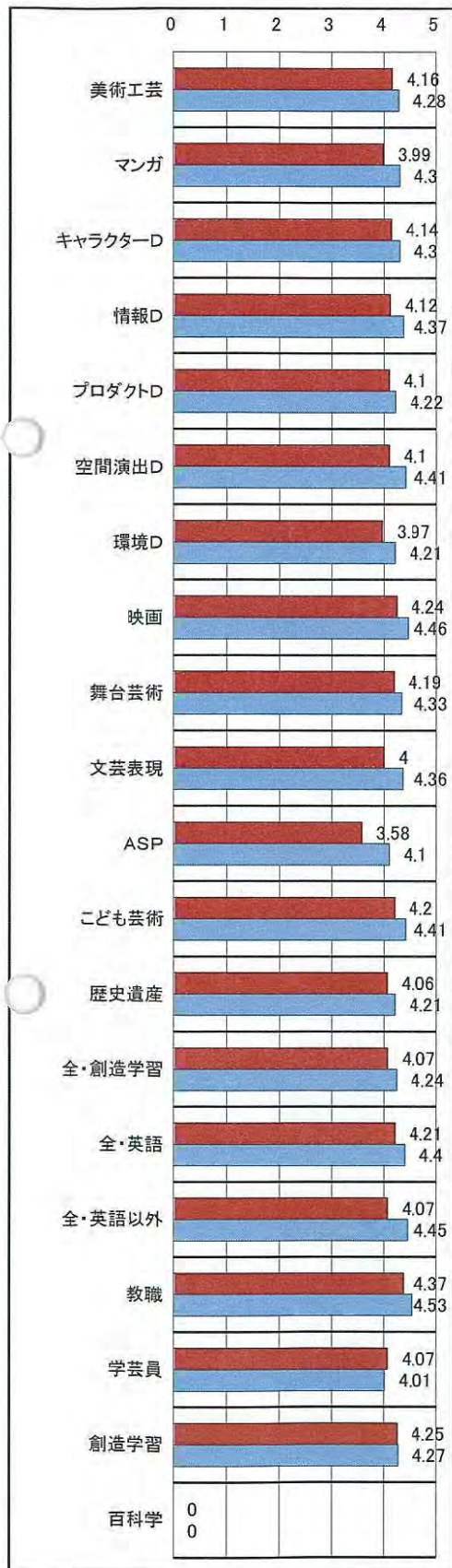
■ 教員

## 【ノート・記録】

- Q5. 予習・復習のために講義ノートや制作ノート、資料ファイルなどの記録を作りましたか？  
 Q11. レクチャーやアドバイス、学習または制作の過程や配布資料などを、予習・復習のためにノートやファイルとして記録するよう教員は促していましたか？

## 【課題への取り組み】

- Q6. 課題(宿題・レポート)に積極的に取り組みましたか？  
 Q12. 課題の量と難易度は取り組むのに適切でしたか？



# 2014年度 後期 授業アンケート学科別平均【講義】

## 【計画・達成】

- Q1. 授業目標を達成するために、計画的に授業に取り組みましたか？  
 Q7. 授業の到達目標について満足な説明があり、計画的に学習できるような授業でしたか？

## 【積極的に関心】

- Q2. 遅刻や欠席をしないように努め、授業に積極的に取り組みましたか？  
 Q8. 授業の内容は、関心をもって取り組めるものでしたか？

## 【教員とのコミュニケーション】

- Q3. 質問や相談など、教員と積極的にコミュニケーションをとりましたか？  
 Q9. 質問を求める促しや質問への回答など、教員とコミュニケーションがとりやすい雰囲気はありましたか？

## 【学生間のコミュニケーション】

- Q4. 受講生同士で授業や課題について話し合うなど、コミュニケーションを積極的にとりましたか？  
 Q10. 授業や課題について他の受講生と話し合ったりするなど、コミュニケーションをとるよう教員は促していましたか？

■ 学生

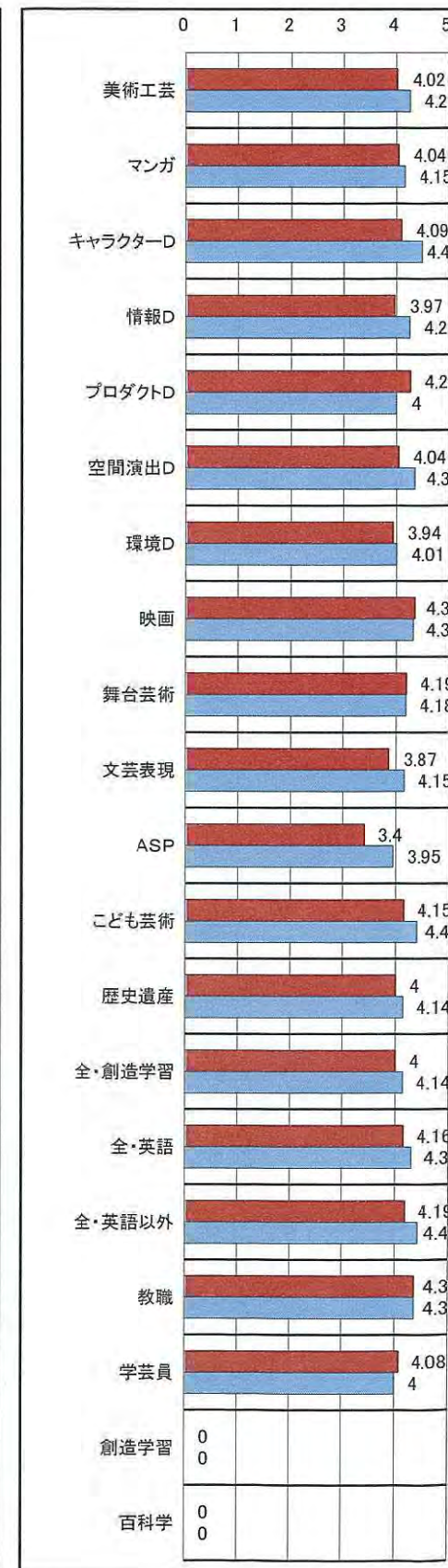
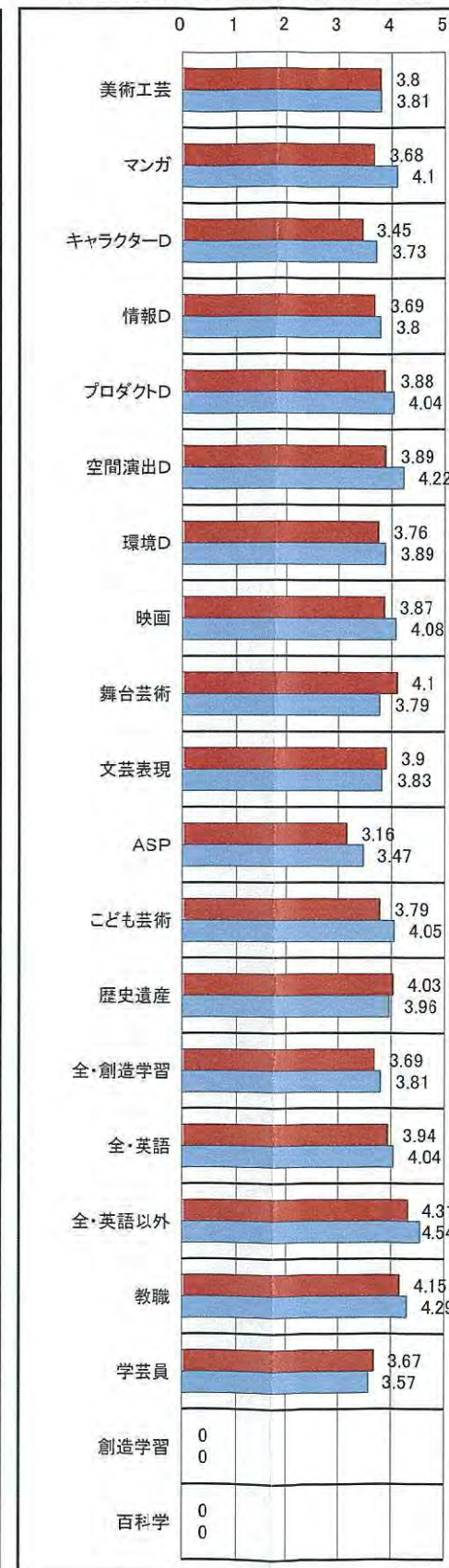
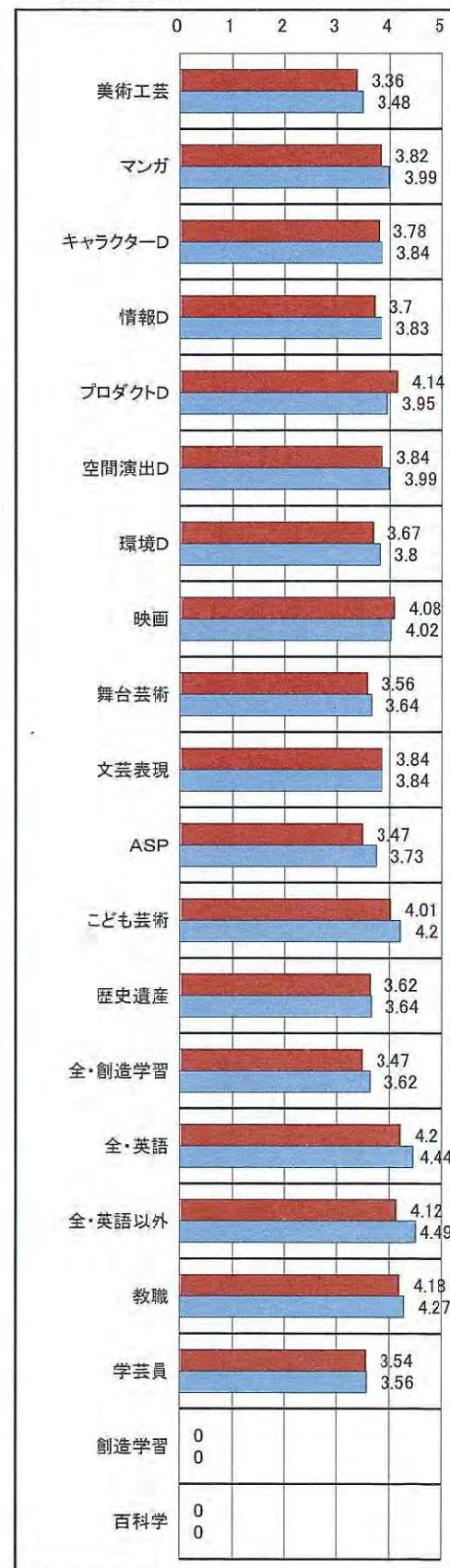
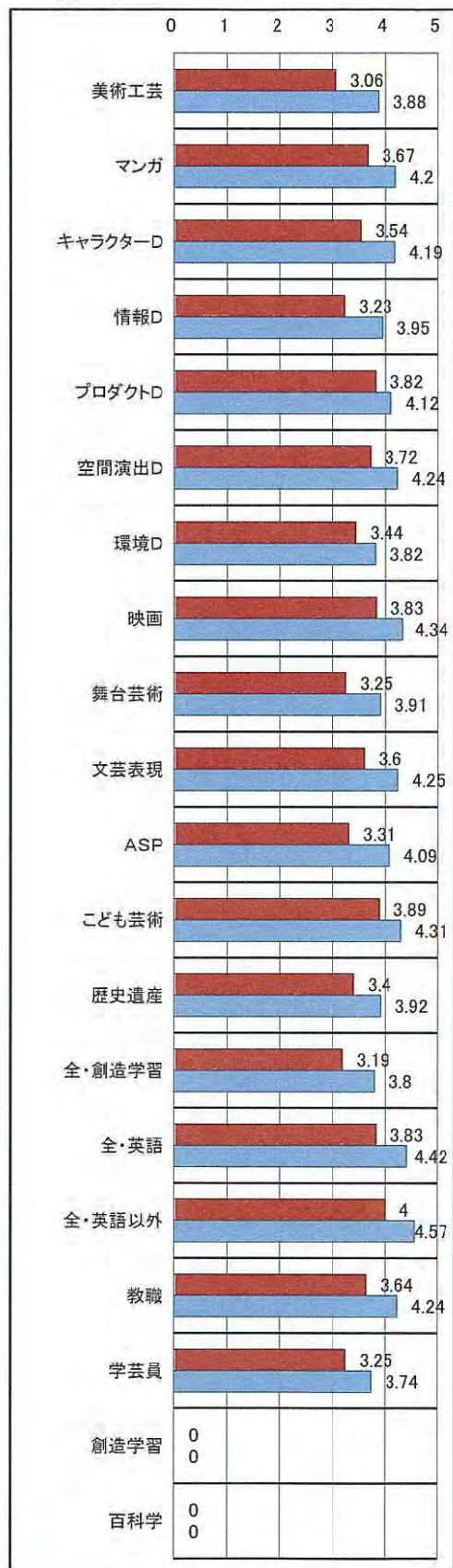
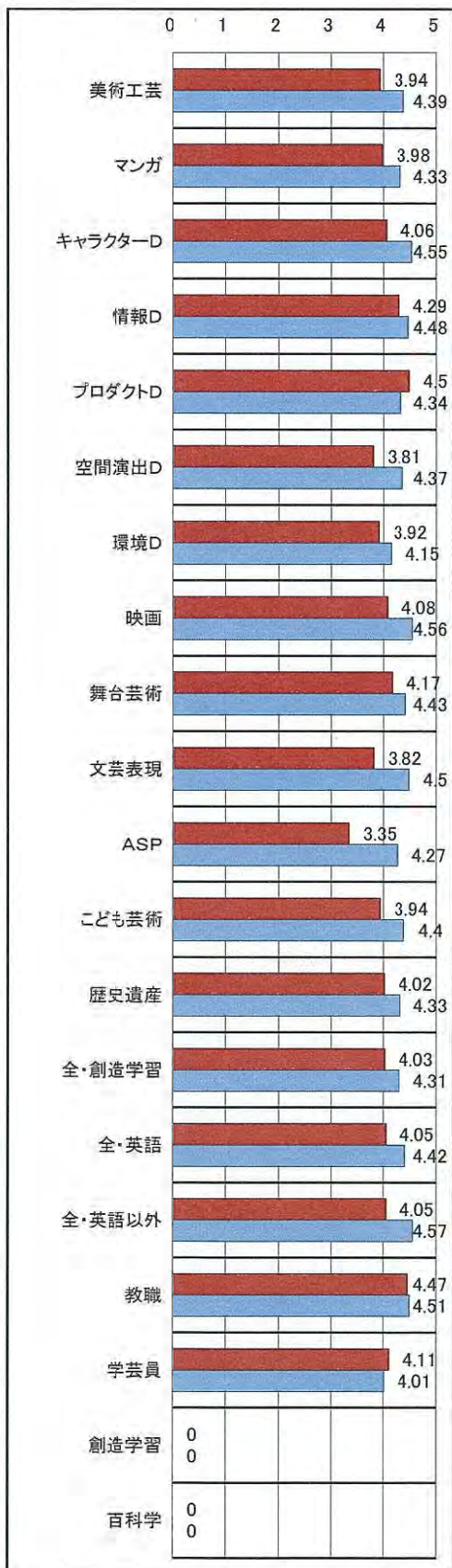
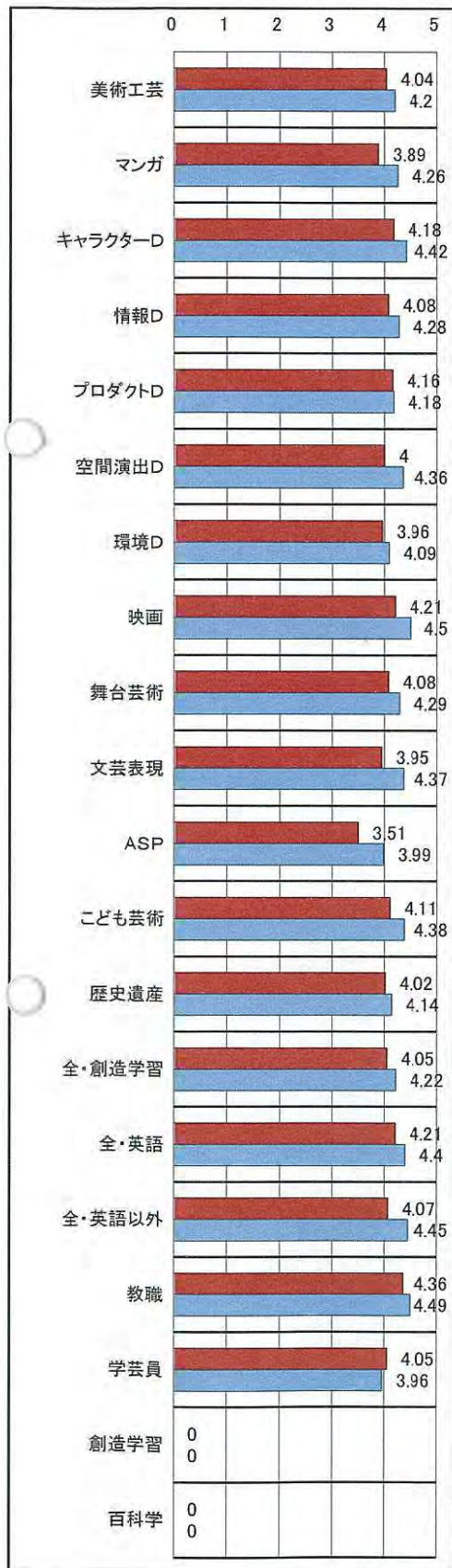
■ 教員

## 【ノート・記録】

- Q5. 予習・復習のために講義ノートや制作ノート、資料ファイルなどの記録を作りましたか？  
 Q11. レクチャーやアドバイス、学習または制作の過程や配布資料などを、予習・復習のためにノートやファイルとして記録するよう教員は促していましたか？

## 【課題への取り組み】

- Q6. 課題(宿題・レポート)に積極的に取り組みましたか？  
 Q12. 課題の量と難易度は取り組むのに適切でしたか？



# 2014年度 後期 授業アンケート学科別平均【演習】

■ 学生 ■ 教員

## 【計画・達成】

- Q1. 授業目標を達成するために、計画的に授業に取り組みましたか？  
 Q7. 授業の到達目標について満足な説明があり、計画的に学習できるような授業でしたか？

## 【積極的に関心】

- Q2. 遅刻や欠席をしないように努め、授業に積極的に取り組みましたか？  
 Q8. 授業の内容は、関心をもって取り組めるものでしたか？

## 【教員とのコミュニケーション】

- Q3. 質問や相談など、教員と積極的にコミュニケーションをとりましたか？  
 Q9. 質問を求める促しや質問への回答など、教員とコミュニケーションがとしやすい雰囲気はありましたか？

## 【学生間のコミュニケーション】

- Q4. 受講生同士で授業や課題について話し合うなど、コミュニケーションを積極的にとりましたか？  
 Q10. 授業や課題について他の受講生と話し合ったりするなど、コミュニケーションをとるよう教員は促していましたか？

## 【ノート・記録】

- Q5. 予習・復習のために講義ノートや制作ノート、資料ファイルなどの記録を作りましたか？  
 Q11. レクチャーやアドバイス、学習または制作の過程や配布資料などを、予習・復習のためにノートやファイルとして記録するよう教員は促していましたか？

## 【課題への取り組み】

- Q6. 課題(宿題・レポート)に積極的に取り組みましたか？  
 Q12. 課題の量と難易度は取り組みのに適切でしたか？

